

練馬区立関中学校

入 学 案 内

令和8年2月6日（金）15：00

本校 体育館



〔今後の予定〕

- ・標準服採寸・上履き・体育館履き等の販売 令和8年2月7日（土）10：00～12：00（体育館）
- ・入学式 令和8年4月8日（水）
新入生受付 8：30～8：50（中庭）
- ・1年保護者会 令和8年4月17日（金）予定 15：00～

練馬区立関中学校

〒177-0051 東京都練馬区関町北4-34-23

電話 03（3929）0048（職員室）

03（3929）0136（事務室）

FAX 03（3929）9059

ホームページ <http://www.nerima-tky.ed.jp/seki-j/>

※令和8年度の新1学年の学年カラーは「青色」です

目 次

	ページ番号
○本校の教育目標・目指す学校像・・・・・・・・・・・・・・・・	1
○年間授業時数・中学校の学習・・・・・・・・・・・・・・・・	2
○1日の時刻表・生徒会組織について・・・・・・・・・・・・	3
○中学校の学習について ～小学校から中学校へ～・・・・・・・・	4～7
○年間行事予定表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8～9
○入学式についてのご案内・標準服の採寸、上履き、体育着等の販売・・・・・・・・	10～11
○関中学校の学校生活・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12～14
○部活動紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
○特別支援教室の指導・支援の体制・・・・・・・・・・・・・・・・	16
○保健関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17～20
○事務室から・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21

新入生保護者説明会 次第

- 1 学校長より
- 2 教務部より
- 3 生活指導部より
- 4 保健室より
- 5 事務室より

教育目標

『自分の命を大切にするたくましい人を育てる』

- 挨拶をする人であれ
- 言葉を大切にする人であれ
- 公正な人であれ
- 健康な人であれ

目指す生徒像

- 自分からコミュニケーションをとる生徒
- 言葉を常に磨く努力をする生徒
- 凡事徹底でき、約束を守る生徒
- 心身ともに健康で、良い影響を与える生徒

目指す学校像

- 挨拶からはじまる学校
- 言葉を磨き続ける学校
- 当たり前を大切に、努力が報われる学校
- 心身が健やかに成長できる学校

目指す教師像

- 指導でなく、範を示す教師
- 言葉で生徒を伸ばす教師
- 変容を正しく評価する人権意識の高い教師
- 自他の心身の健康を管理できる教師

目標達成のための取組目標

- 自分からコミュニケーションを積極的にとり、良好な人間関係が構築できる環境づくり
- 言葉を発するときも受け取るときも、肯定的にとらえることのできる雰囲気づくり
- 思いやりをもって他者と協働し、地道な努力を正に認められる場面づくり
- 一人一人の心身が健康で、相乗効果となり笑顔があふれる学校づくり

目標達成のための基本方針

ア 「互いを尊重」する心の育成(人権・道徳教育の充実)

生徒一人ひとりがかけがえない存在として、互いを尊重し、信頼し合える関係を築けるよう、生命の尊重や多様性の理解を深める教育に組織的に取り組みます。

イ 「主体的に学ぶ力」の育成(学力向上・キャリア教育)

自ら目標に向かって努力できる「主体的に学ぶ姿勢」と「確かな学力」を育みます。ICT活用や地域連携を通じた多様な経験(キャリア教育)により、豊かな人生を切り拓く力を養います。

ウ 「健やかな心身」と「きめ細かな支援」(個に応じた指導・支援)

生徒が自ら進んで心身を鍛える姿勢を育み、健康的で文化的な生活を送れるよう支援します。スクールカウンセラー等、関係機関と連携し、個に応じた相談・支援体制を充実させます。

エ 「地域と共にある」学校づくり(開かれた学校)

学校が地域の教育資源であることを第一義とし、地域の方々の協力を得て、授業補助や読書支援など様々な教育活動を推進します。地域に開かれた学校として連携を深めます。

年間授業標準時数（年間標準授業時数：35週）

		各教科									道徳	学活	総合	合計
		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技家	英語				
1	年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50	1015
年	週	4	3	4	3	1.3	1.3	3	2	4	1	1	1.4	29
2	年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	35	70	1015
年	週	4	3	3	4	1	1	3	2	4	1	1	2	29
3	年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	35	70	1015
年	週	3	4	4	4	1	1	3	1	4	1	1	2	29

中学校の授業・定期考査について

（1）授業について

各教科：国語（書写を含む）・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・技術・家庭・英語
 その他：道徳・特別活動・総合的な学習の時間

（2）授業時間について

授業の1単位時間は、50分です。

（3）教科書について

教科書は無償配布されます。副教材の購入（ワーク等）については、後日学年より通知があります。

（4）教科書以外の持ち物について

ノート、定規、コンパス、習字道具、色鉛筆、絵の具等の購入については、授業が始まってから、教科担当の指示にしたがってください。

辞書（国語辞典等）は、本校に生徒用のものがあります。購入に際しては、教科担当に相談してください。

（5）定期考査と成績の評価・評定について

年間4回の定期考査（1学期期末考査・2学期中間考査・2学期期末考査・3学期学年末考査）があります。各教科の評価・評定は、定期考査だけで決まるものではありません。授業中に実施する小テストや単元テスト、レポート等の提出物などの取り組みを総合して、3つの観点（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度）を基に絶対評価で判断します。

※中学校の学習評価に関する詳細については、5月1日（金）午後に実施予定の、評価評定保護者説明会で説明します（同日に部活動保護者説明会も行います）。

★お子様の学習内容に関心を

教科書が配布されましたら、ぜひ一度内容をご覧ください。教科によっては、保護者の皆様が使われた教科書と内容が全く違うのに驚かれることもあると思います。学習内容を知ることが、親子の共通の話題の一つになると思います。保護者会や行事の折に学校に足を向けるとともに、親子の対話を大切にしたいと思っています。また、本冊子に「中学校の学習」に関する資料も入れさせていただきましたので、ぜひ、ご入学前にお子様とご一読ください。

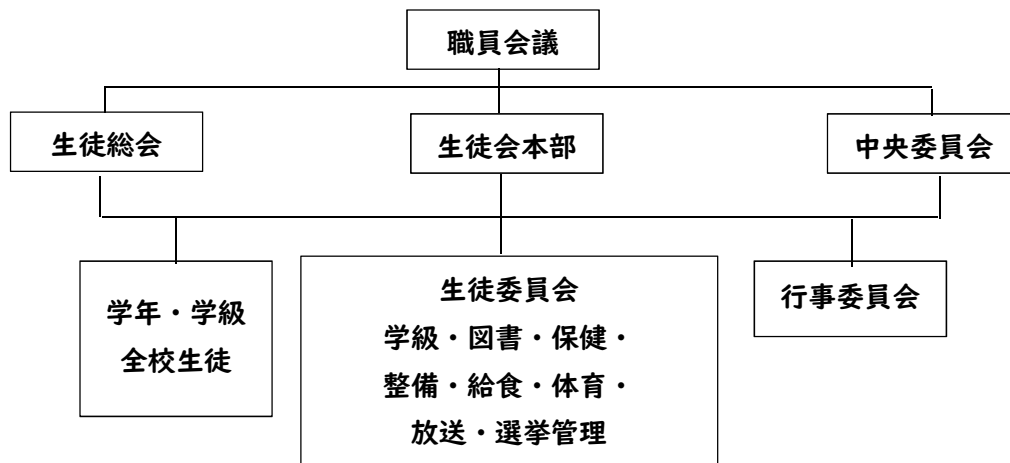
1 日の時程表 ※ () 内は5時間授業時の時間

日 課	時 程	月	火	水	木	金	土
生徒登校	8 : 2 5	8 : 2 5 まで登校（教室にて出席確認） ※全校朝礼・生徒会朝礼の際は体育館にて出席確認					
ハートタイム	8 : 2 5 ~ 8 : 3 5	朝読書（各家庭で読書用の本をご用意ください）					
朝学活	8 : 3 5 ~ 8 : 4 5	学級の時間					
1 校時	8 : 4 5 ~ 9 : 3 5	①	①	①	①	①	①
2 校時	9 : 4 5 ~ 1 0 : 3 5	②	②	②	②	②	②
3 校時	1 0 : 4 5 ~ 1 1 : 3 5	③	③	③	③	③	③
4 校時	1 1 : 4 5 ~ 1 2 : 3 5	④	④	④	④	④	下校 1 1 : 5 0
給食	1 2 : 4 0 ~ 1 3 : 0 5	給食					
昼休み	1 3 : 0 5 ~ 1 3 : 2 5	昼休み					
5 校時	1 3 : 3 0 ~ 1 4 : 2 0	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	
6 校時	1 4 : 3 0 ~ 1 5 : 2 0	⑥	⑥		⑥	⑥	
終学活	1 5 : 2 0 ~ 1 5 : 3 0 (1 4 : 2 0 ~ 1 4 : 3 0)	学級の時間					
清掃活動	1 5 : 3 0 ~ 1 5 : 4 0 (1 4 : 3 0 ~ 1 4 : 4 0)	清掃活動					
一般下校	1 5 : 4 5 (1 4 : 4 5)	放課後に活動がない生徒は下校					
最終下校	1 8 : 3 0	部活動や委員会活動など					

☆土曜授業は年間4回実施し、3時間授業となります。

生徒会組織について

生徒会組織があって、生徒が自主的に活動をしています。年1回の生徒総会で活動方針を決めて活動していきます。生徒会の中心になるのは生徒会役員で、各クラスからは生徒委員が選ばれ、生徒委員会を構成しています。また、役員と各委員会の委員長とクラスの代表の学級委員で中央委員会を開いています。



中学校の学習について ～小学校から中学校へ～

入学前に、ぜひお子様と一緒に
ご一読ください。

1 中学校の学習で「変わること」

まず、中学校の学習は、小学校と比べて次のような変化があります。

- ① 教科が増える（数学・英語などが本格化します）。
- ② 学習内容がより深く発展する。
- ③ 授業の進み方が速くなる。

はじめは、「難しそう」「ついていけるかな」と不安になる人もいますが、毎日の授業を大切にし、少しずつ積み重ねていけば大丈夫です。

2 中学校で身に付けてほしい学習習慣

① 予習の大切さ

- (1) 教科書の先の部分を読んでくる。それだけでも、先生が今、何を話しているかがわかる。
- (2) 英単語や語句などは辞書などを使って調べてみる。

② 復習の大切さ

(1) すぐに復習する

すぐの復習…まず宿題！そして、その日のうちに教科書やワークを見直し、どんな授業だったか、頭の中で今日の授業を再現する。そのとき、先生が強調したり、何回も説明を繰り返したりしたことや、クラスメートの発表を思い出せると良い。

さらに「覚えなければならないことは、その日のうちに！」

繰り返し読む（英語の音読など）・繰り返し書く・繰り返し（問題を）解く など

(2) 時間をおいてからの復習

しばらくしてから復習…人は忘れやすいようにできている。だから少し時間がたってからも一度教科書を読んだり、ワークの問題を解いたりして、できるかどうか確認する。

理解していれば身についたことになる。分からなくなっていたら、先生やクラスメートに聞き、理解しなければ、試験前にあわてなくてすむ。「わかったつもり」が一番危ない！

3 授業の受け方

そして、何よりもまず、毎時間の授業を大切にしましょう！「できる」「できない」よりも「一生懸命取り組んだか」が大切です。「学問に王道なし！」です。中学校では、次のことを大切にしています。

I 忘れ物をしない

II チャイム着席（時間を守る）

III 集中して聞く

それぞれの内容について、具体的に見てみましょう。

(1) 授業で使う道具をしっかり持ってこよう

前日の帰りの会で必ずメモをして、その日のうちにバッグに入れよう。忘れ物は厳禁。なぜなら、授業に集中できない。また、授業中に作業をして提出するということがあれば、提出点が見つからないこともあります（評価に関わることもあります）。

(2) 休み時間は、次の時間の準備をしよう

休み時間は、「遊びの時間」ではありません。もちろん休憩は大切ですが、次の授業への準備をする

時間でもあります。次の授業で使う道具を机の上に用意しておきましょう。

(3) 着席チャイムをしよう

チャイムが鳴ったときには席に座ってなければなりません。特に、教室移動の時は、早めの行動を心がけよう。間に合っている人はいるのですから。

(4) 授業に集中しよう

当たり前のことですが、先生の説明やクラスメートの発表などを集中して聞きましょう。ぼんやりしたり、違うことを考えたり、おしゃべりや手紙を書いて回したりなど、気を散らさないこと。

(5) 授業に参加しよう

授業に出席することと、授業に参加することは違います。ただその場にいただけでは、あなたの能力は磨かれません。積極的に手をあげ、発言して、主体的に学びましょう。そうすると、授業中にその内容が頭に記憶されます。

(6) 挨拶をしっかりしよう

「一時間しっかり学びますから、よろしくお願いします。」と自分に気合いを入れよう。「知識が身につきました。自分だけでは考えつかないような考えを聞くことができました。みんな意見を聞かせてくれてありがとう」そんな気持ちで。

号令でスッと起立して、体を前に向け、心を込めて挨拶しよう。

(7) ノートやプリント、筆箱

ノートは黒板に書かれたことを写すのはもちろんですが、後で見たときに分かりやすいよう、自分なりの説明を書いておくといいでしょう。大切だと思うところは、赤線やマーカーを引いたり工夫したりしましょう。

筆箱には、シャーペン（鉛筆）2～3本、シャーペンの芯、赤・黒・青のボールペン、消しゴム2個、のり、はさみ、マーカーを入れておきましょう。ホッチキスや修正テープがあると便利です。

4 定期考査（テスト）について

関中学校では、年間4回の定期考査（テスト）があります。小学校では単元ごとにテストを行っていましたが、中学校では各教科、一定期間内の学習内容について、2日～3日間かけてテストを実施します。定期考査は、学習内容を身につけているかどうか、毎日の学習の成果を確かめる機会です。ステップを踏んで少しずつ学力をつけ、大きな目標（入試など）を実現させましょう。

定期考査の2週間前には、試験範囲表と学習計画表が配布されます。テストのポイントや提出物の確認をしましょう。そして、試験までの勉強の計画を立てましょう。見通しをもって勉強することが大切です。

5 中学生の勉強法

(1) 忘れ物をしない

中学生の学力・勉強はすべての土台を作るものです。実技教科等で、教材を忘れては作業も学習にも参加できません。すると、全体の進度から遅れてしまいます。また、教科書・ノートを忘れると、何もしないで1時間座っていることと同じです。大切なものを忘れると、できるものもできなくなり、やがて勉強がいやになってしまうのです。

忘れ物をしないためにも、前の日にカバンを開け、プリントを出し、学校で書いた連絡帳で明日の持ち物を揃えます。そして、すぐに宿題をするという生活のリズムを作り上げることです。この生活のリズムが身につくと忘れ物はなくなり、次第に学習に心が向かい、基礎学力が身につくというものです。

(2) 集中力を持とう

ぼんやりと席に座り、先生の話聞き、何となく黒板を写し、他人がやるから自分もやるようでは、内容を理解できません。まして、「静かに!」と言われるようでは集中力以前の問題です。

先生の話や説明を自分の心をはたらかせて、食い入って聞く。ノートを取り、黒板に先生が書かなくても、大切だと思うことはノートにとるなどの頭を働かせていく集中力が大切なのです。

(3) ノートをとろう

授業中のノートは、先生が黒板に書いたことを写すことと、頭を使って大切だと思ったことは書く、の2通りがあります。両方できるのが一番いいのですが。ノートは、その日に学習した内容を整理したものと考えます。だから、家に帰ってからその日に学習した時間割の通り、1時間目のノートから順番に、いらない紙の裏にでも書き写す作業をする。これだけでも立派な毎日の学習です。

勉強は体で覚えるものです。手と声を出しながら書く作業をすることで、理解を深めていくものなのです。

(4) 予習・復習をしよう

「予習と復習どちらが大切ですか？」

どちらも大切です。復習しないと、学習したことをそのままにして、次の勉強は積み上がっていきません。また、予習をすることで、これから学習するところの疑問をみつけ、授業に臨み、授業の中で分からないことを解決させていくことが、中学校の学習です。

- ① その日の授業は、理解しやすいものです。手と声を出し写すことでしっかりと記憶され、授業内容が定着します。
- ② 今日やったことを大切にすることです。今日やったことがわからなくて、明日の授業は理解できないでしょう。教科によって違いますが、復習をして、次に予習できれば明日の準備万端です。ここまでできるようにするのがつらいのです。慣れたら安心。勉強が楽しく思うように感じるのは、この苦しみを乗り越えればいいのです。 つらい…でもしなくちゃ。
- ③ 塾に通っている人、どうせ「塾」でと考えてしまいがちです。受け身にならないで、自分の体を動かして、新鮮なうちに復習して自分のものにすることが大切なのです。

6 中学校生活スタート前チェック

中学校生活を振り返る時や、困った時にも確認してみましょう。

中学校入学後、しばらくしてから「授業がわからない」や「テストの点数が下がってきた」という声も時々聞かれます。それは、学習に対する黄色信号と考えられます。このままにしておくと、進路選択で苦労することにもなります。成績が思うように伸びないときは、学習への取り組み方や生活のリズムが影響していることもあります。以下の項目について振り返ってください。

①授業関係

- ☐着席チャイムはできていたか。
- ☐教科書・ノート・ワークなどの授業に必要な教材、コンパス・定規などの授業に必要な道具の準備はできていたか。
- ☐授業中おしゃべりなどをせず、先生話を集中して聞くことができたか。

- ☐ 先生が黒板に書いた内容を丁寧にノート、プリントに書いてまとめることができたか。
- ☐ 教科書やノートなどの忘れ物をしないように心がけたか。
- ☐ 宿題や作品等は、提出期限を守って提出したか。
- ☐ 授業中に理解できなかったことを、後で先生や友だちに質問して理解するよう努力したか。

②家庭学習

- ☐ 毎日、一定時間（例えば、30分）の予習・復習を行っていたか。
- ☐ テストのための学習を計画的に取り組むことができたか。
- ☐ テストで間違えた内容について、家でもう一度復習したか。

③学校生活

★直接成績には関係ありませんが、学習の成果が最大限発揮される環境づくりとしてもとても大切です。

- ☐ 登下校時刻を守ることができたか。
- ☐ 服装・身だしなみはきちんとしていたか。
- ☐ 上履きはかかとをつぶさずに履いていたか。
- ☐ 忘れ物をしないように心がけたか。
- ☐ 身の回りの整理整頓はできていたか。
- ☐ 学校からのおたよりを家の人にきちんと見せていたか。
- ☐ あいさつはしっかりできていたか。
- ☐ 丁寧な言葉遣いができていたか。
- ☐ 新しい友だちが増えたか。
- ☐ 学校行事に友だちと協力して、熱心に取り組んだか。
- ☐ 清掃活動等の奉仕活動には、積極的に取り組むことができたか。
- ☐ 仲間はずれやいじめはしなかったか。
- ☐ 授業中まったく関係のないことをしていなかったか。
- ☐ やってよいことと悪いことの正しい判断をきちんとつけて生活することができたか。
- ☐ 部活動の活動日には、休まず参加することができたか。

授業をしっかり受けると同時に、家庭学習をすることも忘れずにしましょう。家庭学習では、宿題を一番に優先しましょう。そして、その日の復習をしましょう。教科書を読む、ノートを見直すなどをして授業内容を思い出し、特にわかりづらいところは何度も読み直しましょう。わかったつもりが一番危ないのです、「本当に理解しているか」を常に自分に尋ねながら復習しましょう。「学問に王道なし」です。地道な勉強を大切にしましょう。

確認 授業の受け方

- その1 授業で使う道具・課題を絶対に忘れない
- その2 休み時間に、次の授業の準備をする 「道具・頭・心」
- その3 チャイム着席を守る
- その4 授業に集中する
- その5 積極的に授業に参加する
- その6 授業の始めと終わりは、しっかり礼をする
- その7 明日の授業でやる教科書を一通り読んでおく

家庭用

令和8年度(2026年度) 年間行事予定 暫定版

練馬区立関中学校

2026年2月6日

4月					5月					6月					7月					8月					9月								
日	曜	行 事	1	2	3	曜	行 事	1	2	3	曜	行 事	1	2	3	日	曜	行 事	1	2	3	曜	行 事	1	2	3	曜	行 事	1	2	3	日	
1	水	1学期(始)				金	評価評定説明会(全) 部活動保護者説明会	給	給	給	月	朝礼 新体力テスト(始) 安	給	給	給	1	水	PM EC前健康相談(1) 生徒委員会 学	給	給	給	土	イングリッシュキャ ンプ(1年・希望 制) 夏季休業中の8月 中旬までの間に 入ります。	火	2学期始業式 安 学	給	給	給	1				
2	木	準備出勤① 職・分・学				土					火		給	給	給	2	木	中央委員会	給	給	給	日		水	生徒委員会	給	給	給	2				
3	金	準備出勤② 職・学				日	憲法記念日				水	修学旅行(3)(始) 学	給	給	給	3	金	職場体験事前訪問(2)	給	給	給	月		木	PM歯科講話(1) 中央委員会	給	給	給	3				
4	土					月	みどりの日				木		給	給	給	4	土					火		金		給	給	給	4				
5	日					火	こどもの日				金	修学旅行(3)(終)	給	給	給	5	日					水				土							
6	月	春季休業日(終) 研				水	振替休日				土					6	月	生徒会朝礼 安	給	給	給	木				日						6	
7	火	始業式		②	③	木		給	給	給	日					7	火	オーケストラ鑑賞教室(2)	給	給	給	金				月	生徒会朝礼	給	給	給	7		
8	水	入学式 研	①	②	③	金	生徒総会 学	給	給	給	月		給	給	給	8	水	オーケストラ鑑賞教室(2)	給	給	給	土				火		給	給	給	8		
9	木	給食(始) 避難訓練 AM耳鼻科健診(全)	給	給	給	土					火	第1回進路説明会(3)	給	給	給	9	木	職場体験(2)	給	給	給	日				水		給	給	給	9		
10	金	新入生歓迎会 部活動説明会	給	給	給	日					水		給	給	給	10	金	職場体験(2)	給	給	給	月	学校休務日				木		給	給	給	10	
11	土					月	朝礼 ①全体練習 教育実習(始) 安	給	給	給	木	AM歯科健診(1)	給	給	給	11	土	学校公開 避難拠点訓練(1) EC保護者会(1)	給	給	給	火	山の日			金	学校公開	給	給	給	11		
12	日					火	⑥係会(1回目) PM内科健診(1)	給	給	給	金		給	給	給	12	日					水	学校休務日			土	学校公開 土曜授業 区・一斉防災訓練	給	給	給	12		
13	月	朝礼 仮入部(始) 安 保護者会(3)(15:00)	給	給	給	水	区中研一斉部会	給	給	給	土					13	月		給	給	給	木	学校休務日			日						13	
14	火	PM内科健診(3) 保護者会(2)(15:00)	給	給	給	木		給	給	給	日					14	火	避難訓練	給	給	給	金	学校休務日			月		給	給	給	14		
15	水	本時間割(始) 生徒委員会 学	給	給	給	金	⑥結団式	給	給	給	月	水泳指導(始)	給	給	給	15	水		給	給	給	土			火		給	給	給	15			
16	木	AM歯科健診(2)	給	給	給	土					火		給	給	給	16	木	大掃除 水泳指導(終)	給	給	給	日			水		給	給	給	16			
17	金	仮入部(終) 保護者会(1)(15:00)	給	給	給	日					水	校区别協議会① 期末考査 研	給	給	給	17	金	1学期終業式 職・研	給	給	給	月	学校休務日			木	中間考査	給	給	給	17		
18	土					月	①縦割り練習	給	給	給	木	期末考査	給	給	給	18	土					火			金	中間考査	給	給	給	18			
19	日					火	PM修学旅行前健康相談(3) ⑥係会(2回目)	給	給	給	金	期末考査	給	給	給	19	日	海外派遣出発					水			土						19	
20	月	入部届げ切	給	給	給	水	運動会予行 職	給	給	給	土					20	月	海の日 1学期(終)				木			日							20	
21	火	PM内科健診(2)	給	給	給	木	運動会予行(予備)	給	給	給	日					21	火	夏季休業日(始)2学期(始) 三者面談(全)(始)				金	海外派遣解団式			月	敬老の日						21
22	水	PM眼科健診(全) 職	給	給	給	金	⑤⑥前日指導・準備 運動会打合せ	給	給	給	月	避難訓練	給	給	給	22	水					土			火	国民の休日							22
23	木	全国学力調査(3)(国数英) 生徒委員会	給	給	給	土	運動会	給	給	給	火	校内学力テスト(3)	給	給	給	23	木					日			水	秋分の日							23
24	金	身体計測(全) 全国学力調査(3)(英)	給	給	給	日					水	区中研優先日①	給	給	給	24	金					月	夏季学習支援教室(始)			木	小学生部活動見学会(始)	給	給	給	24		
25	土					月	振替休業日				木		給	給	給	25	土					火			金	校内学力テスト(3) 合唱練習(始)	給	給	給	25			
26	日					火	避難訓練	給	給	給	金		給	給	給	26	日	海外派遣帰着				水			土							26	
27	月	生徒会朝礼	給	給	給	水	運動会予備日 研	給	給	給	土					27	月					木	夏季学習支援教室(終)			日							27
28	火	セーフティ教室(全) (情報モラル教室)	給	給	給	木	AM歯科健診(3)	給	給	給	日					28	火					金	準備出勤 職・研			月		給	給	給	28		
29	水	昭和の日				金	教育実習(終)	給	給	給	月	朝礼(7月分)	給	給	給	29	水					土			火		給	給	給	29			
30	木	区中研総会 中央委員会	給	給	給	土					火	新体力テスト(終)	給	給	給	30	木					日			水	小学生部活動見学会(終)	給	給	給	30			
31	日					日					日					31	金	三者面談(全)(終)				月	夏季休業日(終)			日							31
授業日数	1年	16				1年	18				1年	22				1年	14	1年70	1年	0			1年	20									
	2年	17				2年	18				2年	22				2年	14	2年71	2年	0			2年	20									
	3年	17				3年	18				3年	22				3年	14	3年71	3年	0			3年	20									
給食回数	1年	15				1年	17				1年	20				1年	12	1年64	1年	0			1年	19									
	2年	15				2年	17				2年	20				2年	10	2年62	2年	0			2年	19									
	3年	15				3年	17				3年	17				3年	12	3年61	3年	0			3年	19									

凡例 職:職員会議 分:分掌部会 学:学年会 研:研修会 安:安全指導

※現時点での予定です。入試関係は令和7年度の位置を()で表記しています。オーケストラ鑑賞教室(2)は7/7または8のいずれかとなります。

家庭用

現時点でのものです。正式版は4月に配布します。

練馬区立関中学校

2026年2月6日

10月				11月				12月				1月				2月				3月				
日	曜	行 事	1 2 3	曜	行 事	1 2 3	曜	行 事	1 2 3	曜	行 事	1 2 3	曜	行 事	1 2 3	曜	行 事	1 2 3	曜	行 事	1 2 3	日		
1	木	都民の日	① 給 給	日			火		① 給 給	1	金	元日 機械警備	月	朝礼 安	① 給 給	月	朝礼 (都立発表)	安	① 給 給	1				
2	金		① 給 給	月	朝礼 安	① 給 給	水	三者面談(始)	① 給 給	2	土	機械警備	火		① 給 給	火	生徒委員会		① 給 給	2				
3	土			火	文化の日		木		① 給 給	3	日	機械警備	水	区中研研究発表会	① 給 給	水		職	① 給 給	3				
4	日			水	区中研優先日②	① 給 給	金		① 給 給	4	月		木	校外学習(1)	① 給 給	木	避難訓練 中央委員会		① 給 給	4				
5	月	朝礼 安	① 給 給	木		① 給 給	土			5	火		金	新入生保護者説明会	① 給 給	金			① 給 給	5				
6	火		① 給 給	金		① 給 給	日			6	水		土			土	学習発表会		① 給 給	6				
7	水	合唱コンクール打合せ	① 給 給	土			月	朝礼 安	① 給 給	7	木	冬季休業日(終)	日			日				7				
8	木		① 給 給	日			火		① 給 給	8	金	3学期始業式 安 職・学	月	避難訓練 生徒委員会	① 給 給	月	生徒会朝礼		① 給 給	8				
9	金	合唱コンクール (練馬文化センター)	① 給 給 弁当持参	月		① 給 給	水	三者面談(終) ボロ市	① 給 給	9	土	学校公開 土曜授業 道徳地区公開講座	火	中央委員会	① 給 給	火	薬物乱用防止教室(3)		① 給 給	9				
10	土			火	期末考査	① 給 給	木	避難訓練 ボロ市	① 給 給	10	日		水	(私立一般入試(始)) 学	① 給 給	水	研		① 給 給	10				
11	日			水	期末考査	① 給 給	金	スキー保護者会(2) クリーン運動(終)	① 給 給	11	月	成人の日	木	建国記念の日		木	校外学習(3)		① 給 給	11				
12	月	スポーツの日		木	期末考査	① 給 給	土			12	火	避難訓練	金		① 給 給	金			① 給 給	12				
13	火	生徒委員会(前期最終)	① 給 給	金		① 給 給	日			13	水	分	土			土				13				
14	水		① 給 給	土			月		① 給 給	14	木		日			日				14				
15	木	中央委員会(前期最終)	① 給 給	日			火	私立入試相談	① 給 給	15	金		月	生徒会朝礼	① 給 給	月			① 給 給	15				
16	金	生徒会役員選挙	① 給 給	月		① 給 給	水	生徒委員会 学	① 給 給	16	土		火		① 給 給	火			① 給 給	16				
17	土			火		① 給 給	木	中央委員会	① 給 給	17	日	スキー移動教室(2)(始) (武石)	水		① 給 給	水	卒業式予行	職	① 給 給	17				
18	日			水	職	① 給 給	金		① 給 給	18	月		木		① 給 給	木	卒業式準備 給食(3)(終)		① 給 給	18				
19	月	避難訓練 生徒委員会(後期初回)	① 給 給	木		① 給 給	土			19	火	スキー移動教室(2)(終) 連合ダンス大会	金		① 給 給	金	卒業式		① 給 給	19				
20	火	第2回進路説明会(3)	① 給 給	金	避難訓練	① 給 給	日			20	水	振替休業日(2)	土			土				20				
21	水	校区別協議会② 研	① 給 給	土			月	生徒会朝礼	① 給 給	21	木		日	(都立一次入試)		日	春分の日			21				
22	木	AM歯科健診(2) 中央委員会(後期初回)	① 給 給	日			火		① 給 給	22	金	(私立推薦入試)	月		① 給 給	月	振替休日			22				
23	金	三者面談(3)(始)	① 給 給	月	勤労感謝の日		水		① 給 給	23	土		火	天皇誕生日		火			① 給 給	23				
24	土			火	クリーン運動(始)	① 給 給	木	大掃除	① 給 給	24	日		水	学年末考査	① 給 給	水	大掃除 給食(1・2)(終)学		① 給 給	24				
25	日			水	学	① 給 給	金	2学期終業式 2学期(終)職・研	① 給 給	25	月		木	学年末考査	① 給 給	木	修了式 離任式 職任学		① 給 給	25				
26	月	生徒会朝礼	① 給 給	木		① 給 給	土	冬季休業日(始) 3学期(始)		26	火	(都立推薦入試)	金	学年末考査	① 給 給	金	春季休業日(始)			26				
27	火		① 給 給	金	校外学習(2)	① 給 給	日			27	水	(都立推薦入試) 職	土		① 給 給	土				27				
28	水	学	① 給 給	土			月			28	木		日		① 給 給	日				28				
29	木		① 給 給	日			火	機械警備		29	金				① 給 給	月				29				
30	金	三者面談(3)(終)	① 給 給	月		① 給 給	水	機械警備		30	土					火				30				
31	土						木	機械警備		31	日					水	3学期(終)			31				
1年		21		1年		19		1年	19	2学期	1年	79	1年	16		1年	18		1年	19	1年	53	1年	202
2年		21		2年		19		2年	19		2年	79	2年	16		2年	18		2年	19	2年	53	2年	203
3年		21		3年		19		3年	19		3年	79	3年	16		3年	18		3年	16	3年	50	3年	200
1年		20		1年		17		1年	18		1年	74	1年	15		1年	15		1年	16	1年	46	1年	184
2年		20		2年		16		2年	18		2年	73	2年	12		2年	16		2年	16	2年	44	2年	179
3年		20		3年		17		3年	18		3年	74	3年	15		3年	16		3年	13	3年	44	3年	179

入学式についてのご案内

1 日時 令和8年4月8日（水）

※例年とは異なりますので御注意ください。

2 当日の予定（変更がある場合はホームページに掲載しますので、ご確認ください。）

（1）新入生受付（中庭にて）8：30～8：50

- ・保護者の方と一緒に登校してください。
- ・新入生と保護者の方は、学級編成表を確認のうえ、学級ごとの新入生の受付へ行ってください。

その際、氏名等をご確認ください。

- ・受付で、「入学通知書」をご提出ください。



177-0051		入学通知書	
〒177-0051 東京都練馬区西練馬3-17-1		生徒氏名	関中 花子
関中 太郎	様	学年月日	平成30年 5 月 1 日 女
〒177-0051 東京都練馬区西練馬3-17-1		入学期日	令和8年 4 月 1 日
		指定校	練馬区立 関中学校
上記のとおり入学されるよう通知いたします。			
練馬区教育委員会			

1 この通知書は4月まで保管し、入学式の日に必ず中学校に提出してください。

2 入学式の日程や入学準備については、各中学校の入学説明会等で知らせていきます。入学説明会の日程は、区のホームページに掲載していきますが、詳しくは予定表とお問い合わせください。

3 通学されている小学校の通学区域の4中学校に入校する方になる場合は、指定校にご連絡ください（通学区域変更申請）。

4 指定校に「練馬区立関中学校」に属する範囲、および指定しています。

5 住所（生活の本拠地）を移って入学したことが判明した場合は、お知らせください。

（2）新入生教室入場 受付後～8：55

- ・受付後、新入生は教員や在校生（案内係）の指示に従い、決められた教室へ移動してください。
- ・保護者の方は、9時15分までに式場（体育館）へご入場ください（上履き・外履きを入れる袋をご持参ください）。

（3）入学式（体育館） 9：30～10：30

（4）入学式後の予定

- ・新入生は、式後各学級で学級活動があり、翌日以降の連絡があります。
- ・保護者の方は、式後体育館で保健関係等の連絡がありますので、会場にお残りください。その後、新入生と一緒に記念撮影を行います。係の教員の誘導にてご案内いたします。
- ・記念写真撮影後、下校となります。

（5）入学式当日の持ち物

- ①入学通知書 ②上履き ③体育館履き ④筆記用具 ⑤バッグ

※上履き・体育館履きは、入学式前までに用意してください。

（6）その他

- ・座席数の関係上、各家庭、同居家族2名までの参加をお願いします。
- ・自転車・お車でのご来校は、ご遠慮ください。
- ・当日、病気や事故などで出席できない場合は、保護者が必ず学校に連絡してください。

3 年度当初の予定（月行事の詳細は、毎月配布される月行事予定表でご確認ください）

月 日	授 業	給食	下校時間（目安）	備 考
4月9日（木）	4時間授業	あり	13：40	教科書配布
4月10日（金）	6時間授業	あり	15：45	5・6校時 新入生歓迎会・部活動説明会
4月13日（月）	5時間授業	あり	14：45	朝礼 ※8:25 までに体育館整列

標準服の採寸・上履き・体育着等の販売

1 日 時 令和8年2月7日(土) 10:00~12:00

2 場 所 本校体育館

3 持ち物 上履き・外履きを入れる袋・注文票を御持参ください。

4 その他

(1) 標準服は2月7日に申し込む場合は代引となりますが、それ以外の日については当日現金払いとなります。

(2) 新入生保護者説明会を欠席し、注文票を受け取っていない方は、採寸9:00~11:00までに、2階職員室にお越しください。注文票をお渡しします。

(3) 当日不参加の場合は、下記販売店にてお申し込みください。

【標準服の取扱店①】

店 名：ムサシノ学生服 吉祥寺店

住 所：武蔵野市吉祥寺本町 1-13-2 ボア・サンロードビル4F TEL：0422-21-3711

【標準服の取扱店②】

店 名：学校制服専門店 Ben&Ben 上石神井店

住 所：練馬区上石神井 4-10-23 マナヅルビル1F TEL：03-5903-8430

【上履き・体育館履きの取扱店】

店 名：コゾノ靴店

住 所：練馬区関町北 2-28-16 TEL：03-3920-2223

【体育着の取扱店】

店名①：太陽堂スポーツ

住 所：練馬区氷川台 3-9-1 TEL：03-5921-3912

店名②：荻上文具店（委託販売店）

住 所：練馬区関町北 4-6-5 TEL：03-3929-1181

(4) 鞆は、学校指定のものはございません。御入学までにスクールバッグ、スポーツバッグ（ショルダー、リュックサック）等を御準備ください。

(5) 校章バッジは、入学後に配布いたします。

令和8年度入学 新1年生の学年カラーは「青色」です。

※上履き・体育館履きは「青色」でそろえてください。

4月に入学してから、改めて「関中学校のきまり」を全校生徒・保護者に配布します。令和8年度にも変わらない部分や必要な内容を記載します。

変更点

○標準服が変わり、夏服にポロシャツが導入されます。

○生徒手帳がカードタイプのものに変更されます。

中学校は、人としての基礎的な部分を成長させる場所です。社会の一員として生きていくための学びをする場所です。いろいろな人が同じ場所で同じ時間を過ごすので、**周囲への気遣いと自己コントロール**が必要になります。どの生徒も学校生活が**安全に、安心して送れるように考え、行動**していきましょう。

1 関中の時間 …登校・始業・給食・下校などの時間を意識した行動をする。

生徒登下校

・午前8時20分 予鈴

午前8時25分 始業(ハートタイム・朝読書)

余裕をもって登校し、ハートタイムの準備をして読書に取り組む。(月に2回、月曜に朝礼がある)

・交通ルールを守る。自転車通学は禁止する。(再登校時や日曜、休業中、部活も同じ)

・通学時に寄り道、買い食いをしない。

・一度学校に登校したら勝手に帰らない。

授業 ・ 休み時間

・授業準備をすませ、チャイムが鳴る前までに着席する。

・廊下は右側通行。階段は下りが内側通行とする。・校舎内では走り回らない

・自分の教室以外は入らない。・他学年の廊下には行かない。

・トイレ、水のみ場は決められた所を使用する。

(1年生は4階東側、2年生は4階西側、3年生は3階とする。1階東西と2階東側は全学年共通利用)

☆2階西トイレは来客・職員用とし、緊急時を除いて生徒は使用しない。

2 身だしなみ … 標準服を正しく着用する。

服 装

□冬服…ブレザー、Yシャツ、タイ、スラックス、またはスカートを

着用する。校章を所定の位置に留める。

【 入学式、1学期始業式、2学期終業式、3学期始業式、卒業式、終了式は冬服 】

□夏服…Yシャツ、ポロシャツ、夏用のスラックス、またはスカートを着用する。

【 1学期終業式、2学期始業式は夏服 】

・冬服、夏服の着用期間は特に指定しない。体調に応じて選べるが正しく着用する。

・Yシャツの下に着るシャツは、外から色や柄、ロゴ等が目立たないものを着用する。

・スラックスかスカートは選べる。スラックスにはベルト着用、スカート丈は膝にかかる長さとする。

	冬				夏			
	儀式	登下校時	授業中	休み時間	儀式	登下校時	授業中	休み時間
ブレザー	◎	◎	授業の内容による		×	×	×	×
Yシャツ	◎	◎	◎	◎	△	△	△	△
ポロシャツ	×	×	×	×	△	△	△	△
タイ	◎	◎	◎	◎	×	×	×	×
セーター等	×	△	△	△	×	×	×	×
タイツ	×	△	△	△	×	×	×	×
コート	×	△	×	×	×	×	×	×

◎…着用する

△…着用するのを选べる

×…着用しない

防寒着・コート(アウター) … 標準服は正装という扱いなので、調和を考慮したものを選ぶ

- ・防寒着はブレザーの下に着用する。
- ・黒・紺・グレーのセーター、カーディガン、またはニットベストとする。(ワンポイントは可)
袖や裾をブレザーからはみ出させず、体に合ったサイズのもを着用する。カーディガンは前を留める。
- ・黒タイツを着用してもよいが、体育の授業では脱ぐ。(けがをした際の処置等のため)
- ・コート(アウター)・マフラー・手袋は登校したら脱ぎ、校内では着用しない。

頭 髪

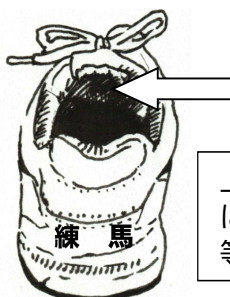
- ・清潔感のある髪型とし、頭髪に装飾をつけない。整髪料はつけない。
- ・茶髪等染色(脱色)はしない。
- ・髪を束ねる場合は、飾りのない黒・紺・茶色のゴムで縛る。

靴 下 ・ 靴

- ・白、黒、紺の単色で柄、ロゴ等が目立たないスクールソックス(ワンポイントはよい)。
- ・ルーズソックス、くるぶしが隠れないソックスはけが防止のため不可。
- ・靴は運動しやすいものを着用する。

3 校内生活 …自分のものを管理する。共用のものを大切にする。

- ・時計を見て行動する。授業の開始は授業ができる準備が完了させておく。
- ・授業開始・終了だけでなく、日常生活であいさつをする。
- ・外履き、上履き、体育館履きの区別をつける。
- ・上履き、ネクタイ、リボンタイを忘れたら、職員室の先生に申し出て、貸し出しカードに記入をして借りる。
借りた物はその日の放課後に必ず返す。
- ・集金等で学校にお金を持ってきたときは、朝のうちに提出するか学年もしくは担任の先生に預ける。
- ・腕時計は、持ってきててもよいが自己管理とする。体育の時間や部活動(運動部)の時間は、けが防止の為に身につけない。
- ・放課後活動の優先順位は、①学校行事や委員会 ②学年や学級 ③授業の補習等 ④部活動とする。



体育館履きはベロの裏にも記名

上履きは図のように前の部分と踵の部分に、それぞれ油性の細書きペン(名前ペン等)で、はっきりと記名してください。

・学習や授業に関係のないもの(貴重品、食品類、許可のない携帯電話・スマートフォン、ゲーム機、マンガ本等)は絶対に持ってこない。持って来た場合、学校で一時預かり、保護者に返却する。

※ 許可のない携帯電話・スマートフォン、ゲーム機等の場合は、個人情報流出防止の為、画像等の点検を行うことがある。

4 その他

学校を休むとき	保護者が午前 7:45～8:15 までに、電話かsigfy(シグフィ)で連絡する。
具合が悪くなったら	担任か養護の先生に連絡し、手当てを受ける。(保健委員が先生に伝えてもよい)
家に忘れ物をしたら	一度登校したら、取りには帰らない。 教科担当や担任の先生に忘れたことを伝える。
再登校する場合	標準服か体育着で登校し、先生か施設管理員さんに用件を伝え、取りに行く。 自転車は絶対に使用しない。
授業を見学する時	連絡帳に保護者の方に理由を記入してもらい、押印したものを体育の先生に提出。
困ったことが起きたら	どんな小さなことでも先生に連絡、相談すること。

持ち物、衣服等には必ず記名するようお願いします。

部 活 動 紹 介

今年度活動している部活動の紹介です。

令和8年度の部活動の設立については、4月にお知らせいたします。

部活動の名称	活 動 内 容 の 紹 介 な ど
ウインド アンサンブル部	個人の技術を磨きながら、演奏を通して音楽の楽しさ、学年を超えた協力の大切さを学び合っています。新入生歓迎会など校内行事での演奏や、都中学校吹奏楽コンクール、公共施設のお祭など地域行事に参加しています。
家庭科部	バッグ・小物・衣類などの製作を中心に活動しています。また、夏休みには調理実習を行っています。主な活動日は、月曜日の放課後です。
科学部	畑を耕して植物を育てます。作物が育つ土作りから始めて、収穫できるまで愛情こめて農作業に取り組んでいます。活動日は毎週火曜日ですが、植物の世話は毎日行います。
美術部	絵画、デザイン、工芸、彫刻、鑑賞など、自分のやりたいものを自由に選び、作品制作をしていきます。活動日は毎週月、火、木曜日です。美術に興味ある生徒が、学年を超えて皆仲良く活動しています。
サッカー部	公式戦は夏の総合体育大会、秋の新人大会に参加しています。その他、冬期に、地区研修大会にも参加しています。土日どちらかに活動し、練習試合も行います。普段は、月・水・金の放課後に練習があります。
男子硬式 テニス部	火、木、金曜日に活動しています。春と秋の公式戦やその他ブロック研修大会に参加しています。部員全員で自主的に練習に取り組んでいます。
女子硬式 テニス部	火・木曜日と土曜日に活動しています。トレーニングも大切にテニス上達のため取り組みをしています。 1年生は3年生の引退まで、素振りやフットワークなどの基礎練習がメインです。
男女バスケット ボール部	大多数が初心者ですが、部活動と学校生活・個々の予定を両立して取り組んでいます。活動は週5日程です。バスケットボールをツールとして「なりうる最高の自分」を目指すチームです。
女子バレー ボール部	夏季・新人・区民・冬季研修の公式戦に参加しています。練習は月火木金 と、土日のどちらかは、練習か練習試合を組んでいます。
英語部	週 1 回活動しています。英会話を練習したり、英語でレクリエーションをしたりと、英語を通して人とつながることの喜びを感じられるような活動を目指しています。
ロボコン部	平日に週 1 回活動しています。今後ロボコン大会の WRO に出場予定です。LEGO ロボットの組み立てやロボットプログラミングなどチームでコミュニケーションをとりながら活動を行います。ロボットの台数の関係で出場できない人もいます。
剣道部	関中学校での活動はありません。(東松館)

▼下記の部活動につきましては、**新入生の募集は致しません。**

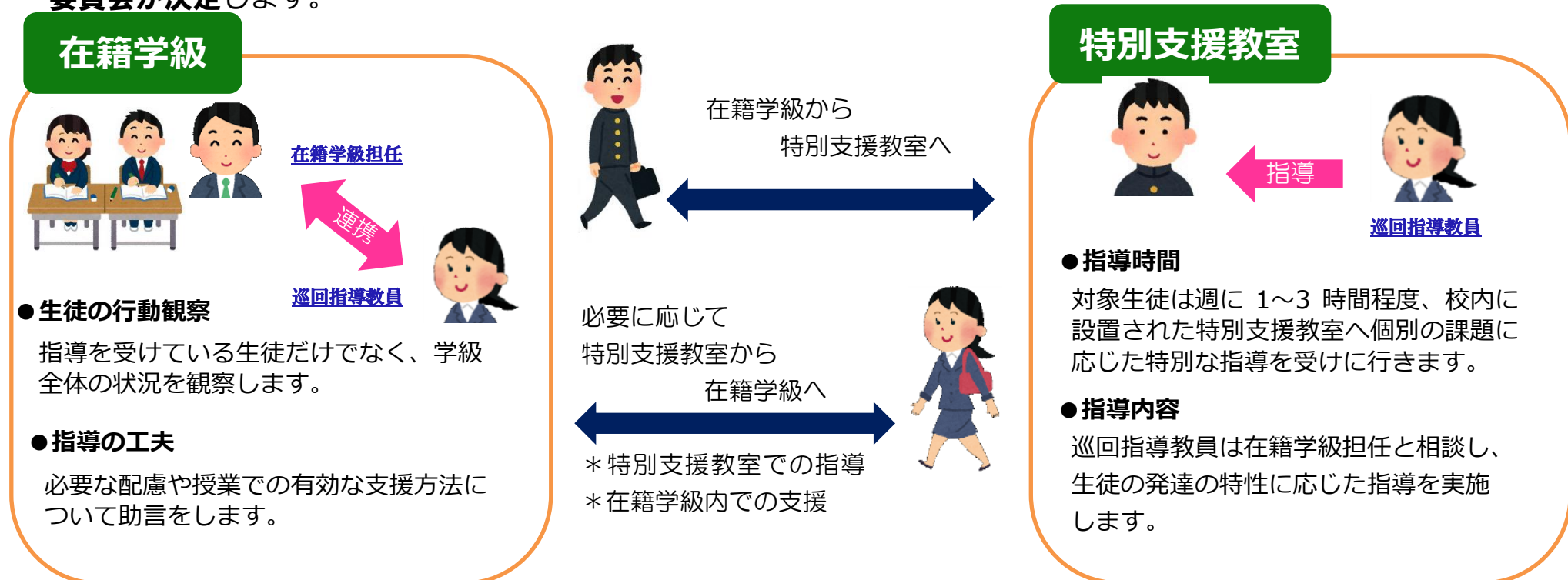
ダンス部	校内発表会を年に数回行い、目標をもって練習しています。活動日は週3日、基本的には土日は活動していません。ダンスを通して、応援してもらえる人、集団になることを目指しています。
図書・ ボランティア部	週1回、活動をしています。本や読書に関する掲示物を作ったりしています。今後も生徒たちが本に親しめるような活動をしていきます。
軽音部	エレキギター、エレキベース、ドラム等、バンド演奏の向上を目指しています。また、年に数回ほど校内コンサートを行います。楽器は全て自己負担。

特別支援教室の指導・支援の体制

特別支援教室（マイステップアップルーム）の仕組みとは…

練馬区立中学校には「特別支援教室（マイステップアップルーム）」が設置されており、各中学校で生徒の特性に応じた特別な指導を受けることができます。特別支援教室では、巡回指導教員が拠点とする学校から各中学校に出向き指導を行います。

特別支援教室の指導対象生徒については、保護者との合意等に基づいて、各中学校の校長が申請し、練馬区教育委員会が決定します。



特別支援教室での指導を円滑に行うため、特別支援教室専門員を各学校に配置し、臨床発達心理士等による巡回を行います。



特別支援教室専門員

巡回指導教員や特別支援教育コーディネーター、在籍学級担任等との連絡調整および個別の課題に応じた教材の作成、生徒の行動観察や記録を行います。

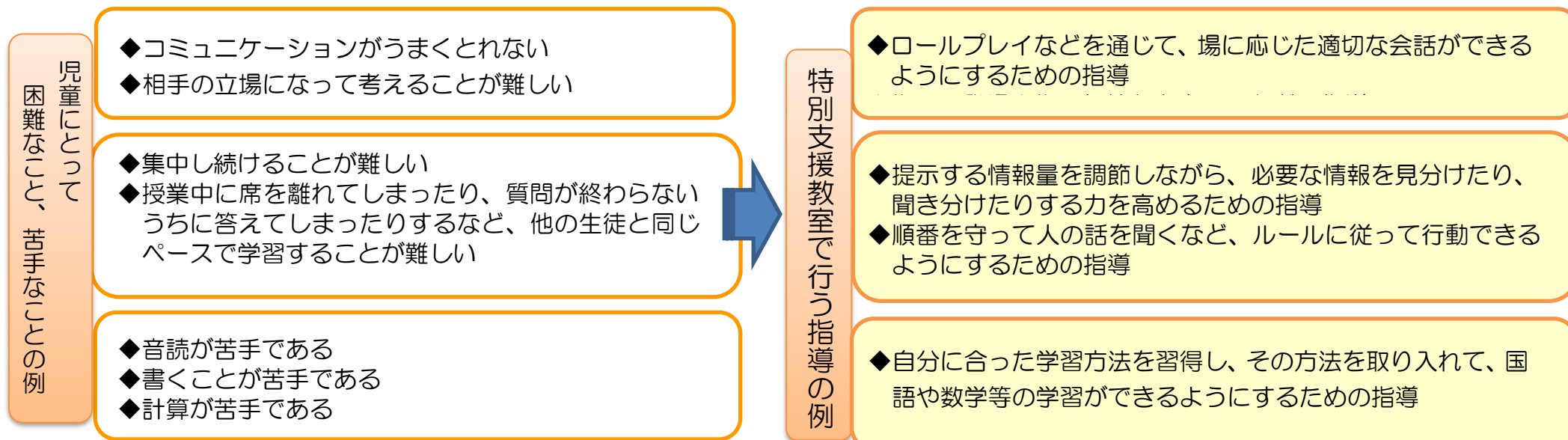


臨床発達心理士等

生徒の行動観察を行い、発達の特性を把握し、巡回指導教員・在籍学級担任等に指導上の配慮について助言します。

特別支援教室で行う指導とは…

生徒の状態に応じて行う「自立活動」や「特別の指導」です。



特別支援教室に関する問い合わせ先

練馬区教育委員会 学務課就学相談係 5984-5664（直通）

保健・食物アレルギー対応について

1. 健康管理全般について

- ① 小学校の健康診断により治療や受診をすすめられた疾病等がある場合は、可能な限り、入学前に受診・治療を行ってください。
- ② 腎臓や心臓などの病気で定期的に通院・検査を受けている場合には、『学校生活管理指導表』の提出をお願いいたします。(用紙がない場合は、学校までお問い合わせください)
- ③ その他の疾病等で運動や生活面で制限などがありましたら、入学後に配布する保健調査票に御記入ください。また、入学前に学校へ知らせておきたいことがありましたら、関中学校の養護教諭まで御連絡ください。

2. 中学校で行う健康診断・検査等について

定期健康診断

身体計測(身長・体重) 視力検査 聴力検査(1・3年生) 内科健診 結核健診(問診・内科健診)
四肢の状態の検査(保健調査票での問診・内科健診) 脊柱側湾症健診(保健調査票での問診・内科健診)
歯科健診 眼科健診 耳鼻科健診 腎臓病検診(尿検査) 心臓病検診(心電図検査は1年生と2・3年の該当者)

その他の健診・検査等

生活習慣病検診(校外・該当者のみ) 貧血検査(1年生の希望者) 秋の歯科健診(2年生のみ)

宿泊行事前の健康調査・内科校医による健康相談

宿泊行事前には、事前の健康調査と、内科校医による健康相談を行っています。なお、健康相談は希望者のみになります。事前の健康調査と共に健康相談の希望調査を実施しますので、希望の有無をお知らせください。

※健康診断や検査で疾病や異常の疑いが見つかった場合には『健康診断結果のお知らせ』をお渡しします。受け取られた場合は、できるだけ早く病院を受診することをお勧めいたします。

※健康診断を欠席した場合には、『欠席者健診のお知らせ』をお渡ししますので、学校医の医院で、指定された期日までに健診を受けるようお願いいたします。

3. 学校でけがや体調不良が生じた場合について

体調不良の場合

- ① 体調が悪く、教室で授業を受けることが困難な場合には、保健室で1時間を目安に休養して様子をみます。
- ② 休養後も症状の改善が見られない場合は早退となります。早退時は家庭連絡をした上で下校させます。お子様が帰宅しましたら、その旨を学校まで御連絡ください。なお、症状によってお迎えをお願いすることもありますので、御協力をお願いいたします。
- ③ 学校では内服薬を提供することはできません。内服薬を必要とされる場合は、お子さまと相談して持参させるなど、御家庭で管理をお願いいたします。また、薬剤アレルギー等の事故防止のため、薬は友達にあげたりもらったりしないよう、御家庭でも御指導ください。

けがをした場合

- ① 保健室で行うけがの処置は、学校でのけがの応急処置となります。御家庭や習い事先などでのけがや継続的な処置は御家庭でお願いします。
- ② 医療機関への付き添いは、原則として保護者の方をお願いをしております。
※医療機関で保険証の提示が求められたり、処置内容によって保護者の方の同意が必要になったりする場合があります。
※救急搬送など、緊急性が高い場合は、その限りではありません。
※緊急時の移送先については、保護者の方の御希望に添えない場合があります。

救急車の要請と選定療養費について

病床数が一定数以上の病院の受診には「選定療養費(各病院で、7,000円以上の範囲で設定)」が必要になります。救急車で搬送された場合も、各病院の規則によって選定療養費が必要になることがあります。選定療養費は、医療費ではありませんので、医療証や災害共済給付制度を使用することは出来ません。学校では、お子様の健康・安全を最優先に考え、必要と判断した時に救急車を要請します。要請の結果、選定療養費の支払いが生じた場合は、保護者の方の御負担となりますので、御理解のほどよろしくお願いいたします。

4. 独立行政法人日本スポーツ振興センターについて

練馬区教育委員会では、学校管理下での負傷・疾病等に備えて、日本スポーツ振興センターと災害給付契約を結んでいます。共済掛金については、練馬区で全額を負担しています。

給付の対象となる学校管理下の範囲

- ① 教育課程に基づく授業（各教科）や特別活動中（運動会、宿泊行事等）
- ② 教育計画に基づく課外指導を受けている場合（部活動等）
- ③ 休み時間・昼休みなどの休憩時間中や清掃中
- ④ 登下校中（通常の経路・方法による場合）

給付に関する留意点

- ① 給付の対象は、総医療費の点数が500点以上(5,000円以上)の場合となります。接骨院や歯科の場合は、保険適応の範囲内に限定されます。
- ② コルセット等、医師が治療上必要と認めて購入した治療用装具の費用を申請する場合は、領収書のコピーが必要になりますので、申請時まで保管をお願いいたします。
- ③ 保険診療総額の4割（自己負担相当額3割＋雑費1割）が給付されます。子ども医療証を使用した場合は、窓口での負担がないため、3割は区教育委員会から子育て支援課（子ども医療証所管課）へ返金し、1割を保護者の方に支給いたします。
※練馬区外の医療機関受診の場合や、練馬区以外の子ども医療証使用の場合、また、医療機関によっては窓口で自己負担を一旦お支払いいただく場合があります。この場合は、保険診療総額4割（自己負担相当額3割＋雑費1割）が、後日給付されます。
- ④ 給付を受ける権利は、その給付事由が生じた日から2年間請求を行わない時には、時効によって消滅します。
※原則、学校から個別の負傷に対して、申請のおすすめは行いません。学校管理下の負傷で医療費申請を希望される場合は、早めに学校までお申し出ください。
※卒業間際であっても、負傷日が中学校在学中であった場合は、初回の申請は関中学校となります。

手続きと給付方法

- ① 手続きを希望される場合は、必要書類（医療等の状況、調剤報酬明細書、子ども医療証を使用した場合の同意書等）をお渡しいたしますので御連絡ください。書類が整いましたら、担任または養護教諭に御提出ください。
- ② 月ごとの請求になりますので、翌月に治療が継続する場合は申し出てください。書類をお渡しします。
- ③ 給付は申請してから、3～4か月かかります。
- ④ 給付金は学校納付金口座（ゆうちょ銀行）に振り込みます。振込手数料を差し引いて入金を行いますので、御了承ください。

5. 出席停止について

学校保健安全法により、学校感染症にかかった場合には『出席停止』となります。医師の診断が出ましたら、学校に御連絡ください。また、医師より登校の許可がおりましたら、登校時に『登校届』を学校に提出してください。

※『登校届』は、保護者の方が御記入ください。医療機関に記入を依頼する必要はありません。

※用紙はこの冊子にある『登校届』をコピーして御使用いただくか、関中学校のホームページからダウンロードをしてください。学校にもありますので必要時にお申し出ください。

主な学校感染症の種類

新型コロナウイルス・インフルエンザ・百日咳・麻疹（はしか）・流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）・風疹（三日はしか）水痘（みずぼうそう）・咽頭結膜熱（プール熱）・結核・腸管出血性大腸菌（O-157等）流行性角結膜炎・急性出血性結膜炎・溶連菌感染症・マイコプラズマ感染症・感染性胃腸炎（ノロウイルス等）など

6. 緊急連絡先について

入学後に配布する「保健調査票」に、確実に連絡の取れる緊急連絡先を記入してください。お仕事などをされている方は、御自宅や携帯電話以外にも勤務先等の電話番号の御記入をお願いいたします。

お子様のけがや体調不良で至急連絡をとらなければならない状況において、携帯電話のみの届け出ですと連絡が取れない場合があります。かかりつけの病院などの確認が取れずに早期に対応できないケースや、病院での処置内容によっては保護者の同意や来院が求められることがあり、その後の医療行為に支障をきたすこともあります。緊急連絡先は、確実に連絡の取れる電話番号の御記入をお願いいたします。また、電話に出られなかった場合は早めに折り返しのお電話をお願いいたします。

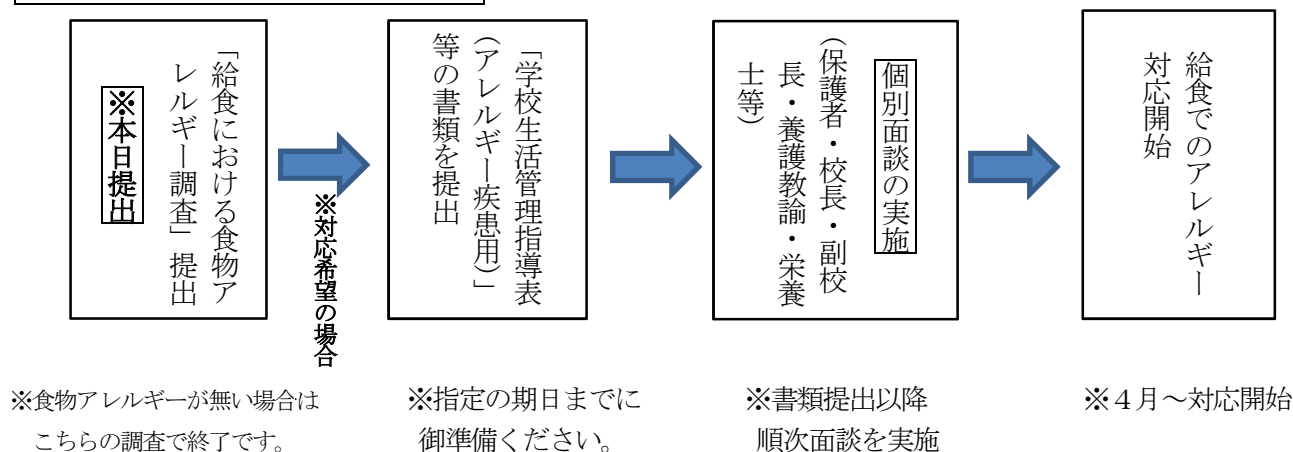
なお、年度の途中で連絡先の変更が生じた場合には、随時担任へお知らせください。

7. 食物アレルギー対応について

食物アレルギーがあり、学校給食での除去食対応を希望される場合は、医師記入の『学校生活管理指導表』などの書類を提出していただき、個別面談を実施します。なお、医師に御記入頂く文書料につきましては保護者の方の負担となります。

また、過去にアナフィラキシーショック（血圧低下、頻脈、意識障害・消失など）を起こしたことがあるお子様で、エピペンが処方されている場合は、エピペンの所持・学校への持参をお願いいたします。エピペンの管理は、お子様自身となります。

食物アレルギー対応までの流れについて



- ・給食で使用しない食材（落花生等）にのみ食物アレルギーがあり、給食対応が不要のお子様であっても、調理実習や校外学習、宿泊行事等で配慮が必要なお子様は『学校生活管理指導表』の提出が必要になります。
- ・食物アレルギーがあり、学校生活（給食・調理実習・行事等）で特別な配慮や対応を希望される場合には、本日の説明会終了後にお集まりください（後日対応が必要になった場合は、関中学校 養護教諭へ御連絡ください）。
- ・食物アレルギーがあるが、給食での管理・配慮が不要の方は、追加調査・確認事項があります。御記入の上、入学式当日、お子様を通じて担任へ御提出ください。
- ・エピペンを処方されている場合は、給食対応の有無に関わらず『学校生活管理指導表』を御提出ください。
- ・医師記入の『学校生活管理指導表』などの書類提出や個別面談については、内容の変更等が無い場合でも、毎年必要になります。御協力をお願いいたします。

8. 相談室について

本校の相談室は、スクールカウンセラーが週1回、心のふれあい相談員が週2回、勤務しています。お子様のことなど、お気軽に御相談ください。なお、相談を受ける場合は事前に予約をお願いいたします。予約の場合は関中学校（03-3929-0048）の教職員（副校長・学年・養護教諭等）まで御連絡ください。

また、保健室と相談室は日頃より連携をしております。日常的にスクールカウンセラーや心のふれあい相談員が保健室を巡回し、保健室来室生徒と関わったり、相談室での個別面談につなげたりすることがありますので、御承知おきください。

その他、保健に関することで御質問等がありましたら、養護教諭まで御連絡ください。

年 組

保護者様

練馬区立

関

中学校

お子様が下記の感染症にかかった場合は、余病の併発と他人への感染予防のため、学校保健安全法の規定により「出席停止」となります。※「出席停止」の場合は、欠席にはなりません。

なお、医師により登校許可の診断が出された後は、下記の「登校届」に保護者の方がご記入のうえ、学校に提出してください。

種別	学 校 感 染 症 と 出 席 停 止 の 基 準	
	病 名	出 席 停 止 の 期 間
第一種	鳥インフルエンザ（H5N1）	治癒するまで（病気がなおるまで）
第二種	インフルエンザ	発症した後5日、かつ、解熱した後2日経過するまで
	百日咳	特有の咳がとれるまで、または、5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
	麻疹（はしか）	熱が下がってから3日経過するまで
	流行性耳下腺炎（おたふく）	耳、顎または舌の下が腫れ出した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
	風疹（三日はしか）	発疹が消えるまで
	水痘（みずぼうそう）	すべての発疹がかさぶたになるまで
	咽頭結膜熱（プール熱）	主な症状がなくなったあと2日経過するまで
	新型コロナウイルス感染症	発症した後5日、かつ、症状が軽快した後1日経過するまで（無症状の場合は検体を採取した日から5日を経過するまで）
	結核	病状により学校医、専門医により感染の恐れがないと認められるまで
第三種	髄膜炎菌性髄膜炎	ただし、病状により 園医その他医師が感染 の恐れがないと認めた 時は、この限りではな い。 （新型コロナウイルス 感染症を除く）
	腸管出血性大腸菌感染症（O-157等）	
	流行性角結膜炎	
	急性出血性結膜炎	
	コレラ・細菌性赤痢	
	溶連菌感染症	
	ウイルス性肝炎	
	手足口病	
	伝染性紅斑	
	マイコプラズマ感染症	
	感染性胃腸炎（ノロウイルス等）	
	その他（ ）	
第三種	腸管出血性大腸菌感染症（O-157等）	病状により学校医、専門医により感染の恐れがないと 認められるまで。
	流行性角結膜炎	
	急性出血性結膜炎	
	コレラ・細菌性赤痢	
	溶連菌感染症	
	ウイルス性肝炎	
	手足口病	
	伝染性紅斑	
	マイコプラズマ感染症	
	感染性胃腸炎（ノロウイルス等）	
	その他（ ）	

キ リ ト リ

登 校 届

令和 年 月 日

学 校 長 様

インフルエンザの場合は該当する型に○をつけてください【 A 型 ・ B 型 ・ 不明 】

病 名

病（医）院名

上記の疾病について、 月 日 からの加療の結果、医師より登校許可の

診断が出されたので 月 日 から登校いたします。

年 組

生徒名

※ 保護者の方がご記入の上、学校へご提出ください。

保護者名

※関中学校HPよりダウンロードできます。

事 務 室 か ら

1. 学校納付金について

(1) 副教材・学年費について

＜参考＞：令和7年度1年生の金額

費 目	年 額	内 訳
教材費・学年費	27,450円	各科副教材・総合・校外学習費等

1年次夏季のイングリッシュキャンプは別会計のため、その都度保護者会でお知らせします（予算はおよそ18,000円です）。

3年次の修学旅行費用は別会計のため、その都度保護者会でお知らせします。

(2) 納入方法・手続き

「ゆうちょ銀行」保護者名義口座からの自動引落としになります。

振替日は毎月16日（再振替日26日）です。 ※土曜日、休日の場合は翌営業日

①入学式までに「ゆうちょ銀行」に、**保護者名義**の口座を開設してください。

※すでに口座をお持ちの方はそれをご利用いただけますが、**登録の名義・住所・印鑑の確認**をしておいてください。ネットバンクの場合でも印鑑は必要になります。

②「**自動払込利用申込書**」を**入学式当日**に配布しますので、ご記入、届印押印のうえ**学校**に提出してください。

(3) 納入月と回数

回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目
月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月

・年8回の引落とし、一回分の引落としにつき手数料が10円かかります。

・令和8年度1回目は5月18日（月）です。

・給食費については令和7年度から完全無償化となっています。

2. 就学援助について・・・認定は練馬区教育委員会が行います。

(1) 援助を受けられる方

＊生活保護を受けている方

＊教育委員会で定めた認定基準の所得金額に該当する方

(2) 手続き

入学式当日「就学援助費受給申請書兼委任状」を配布しますので、援助を希望する方は申請書を練馬区教育委員会学務課管理係へ持参または郵送してください。

※小学校で認定されていた場合も、必ず中学校で新たな申請が必要です。

※ご家庭の事情が変わった場合、年度途中でも申請ができます。（申請書は事務室にあります）

(3) 援助の内容

①学用品や通学用品の費用

②中学校入学の準備にかかる費用（小学6年時に小学校で支給されていない方のみ）

③修学旅行の費用

④移動教室にかかる費用

※生活保護を受けている方は、①、②の費用は福祉事務所から支給されます。

3. 証明書の発行について・・・担任に申し出ください。申込書・発行申請書をお渡しします。

①学割

「学割発行申込書」により事務室で発行します。

※JR片道10.1km以上利用の場合、運賃が2割引になります

②通学証明書

通学定期の購入に必要な時は「通学証明書申請書」により事務室で発行します。

③その他の証明書

卒業見込証明書・在学証明書等

※①、③の申請書は、関中学校のホームページからもダウンロードできます。